



- 国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック
- 国際ロータリー 第2660地区ガバナー 大橋 秀典

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。
健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気があることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~
事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786
Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2604

2024年9月12発行

●次回の例会プログラム
2024年9月12日(木) 第2613回例会
ガバナー公式訪問

会場:箕面観光ホテル

●次回の例会プログラム
2024年9月19日(木) 第2614回例会
納涼例会(モレロス大学交流会)

会場:『磯よし 箕面市役所店』

❖前回例会❖

出席報告

・2024年9月5日(木) 第2612回
会員数36名 出席者24名(出席率72.72%)

ゲスト

米山奨学生 ジョブス デフォン アディティア様

❖会長挨拶❖

庄司 修二

今月は基本的教育と識字率向上、ロータリーの友月間です。ちなみにロータリーの友月間は日本独自の月間です。

さて、世界中のロータリーファミリーは奨学金や教材、学用品の寄贈など様々な奉仕プロジェクトを通じ、世界中で教育支援を行っています。文字を読み、文章を理解する力は生きるために必要な能力です。ご存知とは思いますが、識字とは文字の読み書きや文章を理解する能力の事を言います。識字率とは15歳以上を対象に算出され、教育的水準の指標にもなります。世界には7億人以上の非識字者がいて、そのうちの2/3が女性です。また世界には教育を受けることが出来ずに、簡単な読み書きも出来ず、日常生活に支障をきたしている方が沢山います。現在、日本の識字率は100%だと思われませんが、実はそうではない様です。100%ではない背景には、戦中戦後の混乱の中で教育を受けられなかった人や、病気や不登校などで義務教育期間に十分な学びを得られなかった「形式卒業者」、外国人労働者の増加等があります。近年の日本では文字自体を読む事は出来ても、文章の意味や内容を理解することが出来ない機能的非識字が増えているそうです。自治体が運営する公立の夜間中学や民間の自主夜間中学がこうした学び直し支援を行っています、



こうした教育環境の改善のための資金、教師などの人材不足などの教育課題が生まれています。このような事も識字率の低さに影響しています。また、ジェンダー不平等による女子の教育機会の損失にも繋がっています。

教師の人材不足については、児童同士で問題が起こり、保護者からきつい言葉を言われると休職し退職に繋がってしまうようです。そのため今の若い世代では、教師として就職が決まると、今はやりのビズリーチにすぐに登録し、次の職場を見つけている場合もあるそうです。そして問題が起きると転職していかれるようです。また、学校のクラブ顧問の問題もあります。人気は土、日、祝が休みの文化圏で、土、日、祝に試合や大会がある運動部は人気がないようです。教師も休日はゆっくりしたいと考える人が増えており、4月にクラブ顧問の担当を決める会議はなかなか時間がかかるようです。この問題を改善するために、部活顧問を民間組織に委託することも案として考えられているようですが、それには財源が必要となりますので難しく、改善には時間がかかるようです。

本日は青会員の卓話です。青会員、どうぞよろしくお願いたします。青会員は、私が入会するきっかけを頂いた先輩でもあり、その時は66歳だったと思います。今の黄堂会員、上島会員の年代でした。20数年はあっという間に過ぎ去っていきます。今年度も、オリンピックが終わり、夏の高校野球も終わり、あっという間に2カ月が過ぎました。年度初めにもお話しております例会場、事務局の移転も進めていかなければなりません。良い提案があれば山根幹事までよろしくお願いたします。

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

◆ 幹事報告 ◆

山根 ひとみ

9月の例会

- 12日 ガバナー公式訪問
 19日 納涼例会 モレロス大学交流会
 磯よし(箕面市役所店)
 26日 卓話 サントリーサンバーズ 吉田様

・例会場、事務局移転についての情報提供のお願い

◆ 理事役員会報告 ◆

審議事項

- ・地区補助金事業について →承認
- ・9/19 例会について →承認
- ・箕面まつりについて(運営方法) →承認

報告事項

- ・LED 寄贈
→LED200球(1,000円/1球) 予算に含む
- ・IM 実行員会について
→委員会構成 林委員長、黄堂会員、前田会員、西田会員、木村知会員
- ・SECOM 契約金額変更について
→9,000円/月から9,700円/月(11月より)
- ・観光ホテル 例会会場横会議室使用料
→5,000円/1回

◆ SAA報告 ◆

SAA 浦 収

ニコニコ

黄堂泰昌会員：青会員、卓話よろしく！
 前田建司会員：青会員、卓話楽しみにしています
 庄司修二会員：青会員、卓話よろしくお願ひします
 高橋太朗会員：青さん、本日もよろしくお願ひ致します
 青敬祐会員、河野優作会員、木村貞基会員、木村知也会員
 西田泰会員、尾崎夏樹会員、武久智憲会員、山本貴雄会員

米山奨学会

片山秀樹会員：先週は飛行機遅延のため欠席になりました
すみません

芝野弘三郎会員：青会員、卓話楽しみにしております
 上島一彦会員：青敬祐会員、卓話を拝聴しに参りました！
 青敬祐会員、道林侑輝会員、林たかみ会員、河野優作会員
 木村知也会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、西田泰会員
 武久智憲会員、上田紘史会員、浦収会員、山本貴雄会員

ロータリー財団

青敬祐会員、道林侑輝会員、河野優作会員、木村貞基会員
 木村知也会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、西田泰会員
 芝野弘三郎会員、庄司修二会員、上島一彦会員
 上田紘史会員、山本貴雄会員

ポリオ

西田泰会員、芝野弘三郎会員、庄司修二会員、上田紘史会員

恒久基金

西田泰会員、庄司修二会員

◆ 米山奨学金授与 ◆

米山奨学生

ジョブス デフォン アディティア様



◆ お誕生日お祝い ◆

・9月のお誕生日お祝い

- 9月4日 尾崎夏樹会員
 24日 高橋太朗会員



◆ 卓話 ◆

青 敬祐会員

『決議 23-34のお話』

本日は決議 23-34(にいさん さんよん)についてお話をさせていただきます。ロータリーにとって、とても重要で、新しい会員が増えている今なので、お話ししておかなければいけないと思います。私も若いころに聞いております。どうぞよろしくお願ひいたします。



一般的に決議 23-34 といわれているのは、これが、1923年に開催されたセントルイス国際大会に提出された第34号議案であったからです。決議 23-34は、「社会奉仕に関する1923年の声明」として『手続要覧』に掲載されています。この決議の原文は「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針を再確認し、国際ロータリーとロータリークラブにおける今後の手引きとなる原則を定める件」となっています。これを作成するまでには多くの時間を要したようです。大変なしんどい思いをして、ロータリークラブはどんなことをするのかということ、ここで初めて決められたわけです。決議 23-34はロータリーの綱領に基づくすべての実践活動に対する指針であると同時に、ロータリーの奉仕理念をロータリー哲学として確定したものであります。ですので、ロータリーの第2の始まりが1923年であったと言えるのではないかと思います。

お配りしております資料をよくお読みいただければと思いますが、要約しますと、ライオンズクラブは社会奉仕が主たる目的であります。ロータリークラブの社会奉仕は(超我の奉仕)達成のツールと考えられます。

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか